

春日部市立東中学校 平成30年度第1学期終業式 式辞

おはようございます。

今日で、71日間の1学期が終わります。去年は70日でしたから、1日多い1学期でした。

1学期の終わるこの日に、お話したいことが、大きく3つあります。

1つめは、今学期の成果です。たくさんすばらしいことがありました。それを確かめましょう。

2つめは、44日間の夏休みの心構えです。今年は例年よりも2日長いのです。なぜなら、9月1日と2日が土曜日・日曜日だからです。

3つめは、長期休業中の大原則を確認します。毎年、長期休業中の3箇条を生徒にお願いしています。そのお話です。2・3年生は頭に入っていますよね。

以上、大きな3つの話を聴いてください。

では、最初のお話です。

今年は、「スマート東中57」を合言葉・コンセプト、共通の理念、共通ものの見方としてスタートした年度でした。60周年に向けたセカンド・ステップの57年目を、「笑顔」と「あいさつ」を大切にしながら、「自信」を「信頼」に高め、そして、東中としての社会への「責任」を果たしましょう、ということでした。

そんなかたくさんさんの成果のあったのを実感しています。

まずは、3年生の修学旅行の姿です。誰から見ても、どこから見られても恥ずかしくない東中生徒としての姿がたくさんありました。電車内列車内の大人同様の落ち着いた姿、集団で動いているので、周囲に配慮する力、列を2列にして歩く、荷物は通行者と反対側に持つ、大勢いる場所での大声での会話を慎む等々、すべての面で集団の力が高まりました。

それは、体育祭でも同じでした。女子全員のよさこいソーランの華麗なフィニッシュは、全員が心をそろえなければ完成しなかった技です。男子のピラミッドも万里の長城も、全員の心がそろって完成した技です。技というのは、訓練し、練習し、トレーニングを重ねて初めて完成に近づきます。同時に数名、数十名、数百名でシンクロさせる、つまり合わせるには、その人数だけの心のシンクロ、心の同調、心を合わせる必要があります。当然、「みんなでジャンプ」も一緒です。クラスが一つにまとまらないと長くは跳べません。

体育祭では、そうした、グループやクラス、学年、学校が一つになるという大きな経験をすることができました。大変貴重な経験でした。

部活動も同じです。勝敗は決しましたが、どの部活動も、相互のミスを「ドンマイ」と

して、ミスをした人を責めずに「次がんばろう」という相互の励ましの姿をたくさん見ることができました。ミスはあっても、笑顔でチームをベンチや応援者も含め全員が支えている姿でした。

こうしたことから、私は次のようなことを感じました。

それは、みなさんが様々な活動を通して、「集団の力」を向上させることで、自分自身や周囲の仲間の力を伸ばし続けてきているということです。それはこれまでの東中の集団とは次元の違う、レベルの違う非常に質の高い「集団」、つまりは「学校」、もっと先を見ると「社会」を形成しつつあるということです。

確かに人間ですから、言い争ったり、けんかになったりすることもあるでしょう。しかし、それを乗り越えて、お互いのよさや特性、個性を認めながら、失敗はみんなで分け合い、みんなで成功に導いて、相互に信頼と尊重しながら、集団としての「責任」を果たす姿が、日々の生活のなかに根付いていいるのを実感しています。

こうしたことが今の社会で実現できれば、多くの人たちが幸せな人生を送れるのだと思います。こうした「理想郷」に近い状況が今、東中に生まれつつあるのを、感動と驚きのよう感じています。

こうしたことが継続されるならば、集団の力に後押しされて、一人ひとりの目標が達成できる環境が整うと思います。夢は独りでは実現できません。夢は多くの仲間の後押しと、多くの仲間の応援で実現するのです。それが可能となる「学校」が今、みなさんの手で現実化しつつあります。やがては、それが地域社会に広がって、みなさんの手で犯罪のない、みんなが幸せを感じるような社会が実現できるのではないかと感じるのです。これからも相互の尊重しながら、失敗を成功につなげる道を全員で探していきましょう。

では、大きな2つ目のお話です。夏休みの心構えです。こんな気持ちでいてほしいという話です。「時間はつながっているので、ちょっとした違いは大きな違い」ということを言いたいのです。

未来は、過去と現在の中にあります。明日は、昨日と今日の中にあります。このことを夏休みに意識してほしいことです。

今日のことは、昨日のこととつながっていて、今日のことは明日のことにつながっています。未来は、たまたまそうなるのではなく、すでに「過去」や「現在」のなかで準備されているのです。ですから、「未来」を変えようと思うなら、まずは、「今」「現在」をちょっと変えることが大切です。

ちょっとしたことでいいのです。

例えば、10分早く起きる。5分約束の時間よりも早めに集合する。

「あいさつ」の声を大きくする。同時にお辞儀をしよう。

何かあったら必ず「ありがとうございます」を言おう。

そうしたことを積みかさねるながら、「現在」を生きることが、「未来」を大きく変えていくことになります。時間はつながっているのです、つまりちょっとした違いで、大きく変わるということです。

もう一度言います。朝時刻通りに起きるか起きないか、ちょっと違うようで大きく変わります。時間を守ろうとする、一方で「今はいいかと思う」、ちょっとした違いのようですが、実は大きく違うのです。そのことを意識した夏休みにしてください。「時間はつながっています。ちょっとした違いは、大きな変化につながります」とうことです。それでは、よりよい夏休み、44日間を期待しています。

最後です。大きな3つ目のお話です。

長期休業の約束3項目、つまり「長期休業中の3箇条」です。2・3年生はもう何度も聴いているので覚えていると思います。1年生も早く覚えましょう。長期の休業中はこの3箇条を必ず守りましょう。簡単な約束ですが、これができないととんでもない生活になります。よく考えて生活をしてください。

では、言います。

- 1つ 朝になったら、起きましょう。
- 2つ 暗くなったら、お家に帰りましょう。
- 3つ ご飯はお家で食べましょう。

この3つの約束を守って、すばらしい夏休みにしてください。

短く繰り返します。

朝になったら起きましょう。

暗くなったらお家に帰りましょう。

ご飯はお家で食べましょう。

では、大きな事故がなく、みなさんが9月3日に元気に登校してくることを祈ります。そして、ここにいる全員がすばらしい夏休みを過ごして、ひとつ成長して、また会えることを楽しみにしています。

以上を、1学期終業式、式辞といたします。

平成30年7月20日

春日部市立東中学校 校長 船田年男